生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、今回は11月20日(水)から3泊4日で実施した、2年生の台湾への修学旅行についてお伝えします。

結団式を前日午後に実施。 私から、本来の目的を果たせるよう臨むこと、学年主任からは「考え・関わること」の 大切さを伝達。修学旅行委員 の打ち合わせを行いました。

1日目の朝は関空で集合。 2便に分かれ台湾へ。到着後台北101の展望台から、曇り空ながら街並みを眺めることができました。伊丹と比べてどんなことを感じましたか?

2日目午前は台湾の大学生 と行動。各グループで挨拶を 交わし計画した場所へ。午後 は生徒達で探索した後、全員 で夜市を楽しみました。台湾 の雰囲気に慣れてきたかな?

3日目は姉妹校の台中二中へ新幹線で移動。観光を挟み午後に学校を訪問しました。 到着時バスを降りると、周囲の校舎から歓迎の手を振る生徒達の姿…圧倒されました。

歓迎セレモニーで本校生が 堂々と挨拶し、有志の生徒達 がダンスを披露。その後全員 が32 教室に分かれ、互いの 文化等を紹介し合いました。 廊下にも大歓声が…。仲良く なるのに時間は関係ない本校生 なるのに見送られてバスへ。 皆さんに見送られてバスへ。 自ら話しかけるなど、受けま ではない交流ができたかな?

























**最終日**は、午前中に観光やクラス写真の撮影を行い空港へ。2便に分かれ帰国しました。生徒達にとって、異文化の中で、「楽しい」だけでなく、自分のことや日々の生活との違いなど、感じることが多い4日間になったのではと思います。保護者の皆様ご協力ありがとうございました。(校長 黒河内雅典)